

ドメイン名の更新を忘れてと...

2005年12月6日

株式会社日本レジストリサービス

<http://米谷嘉朗.jp/>

ドメイン名の更新を忘れてと...

- かつて所有していたドメイン名が、他人のものになってしまう
 - すぐに他人にもものになるわけではありません
 - 一般的に一定の冷却期間が設けられています
 - JPだと1～6ヶ月程度
- 新しく登録した人が善人だったらよいけれど...
 - もとが著名なドメイン名であればあるほど、そのブランド力を使われてしまいます

事例1 -- ある政治家の場合

- 地方党本部のページから個人ページにリンクを張られていた
- 個人ページのURIを変更したが、そのリンクは残ったままだった
- 旧個人ページのURIは海外ポルノサイトのURIとして使われ出した

事例2 -- あるフリーソフトウェアサイトの場合

- ある著名なフリーソフト開発者サイトのドメイン名が更新を忘れてしまった
- そのドメイン名が高額で売りに出された
- 当該サイトはドメイン名を変えざるを得なくなり、現在に至っている

事例3 -- あるISPの場合

- あるISPがサービスポータルサイトのドメイン名の更新を忘れた
- ユーザがサービスにアクセスできなくなった
- すぐに手を打ったので復活させることができた

社会的インパクト

- 信頼を失ってしまいます!
 - 乗っ取りではない、というところがポイント
 - 見た目によく似たドメイン名を取られるのとも違う
 - DRPでも対応できない可能性がある
- 警察庁が注意喚起 (2005年9月)
 - http://www.cyberpolice.go.jp/important/2005/20051003_165643.html
- 朝日新聞が注意喚起 (2005年10月)
 - <http://www.asahi.com/digital/internet/TKY200510010273.html>

防ぐためには...

- ドメイン名の有効期限を忘れない
 - Whoisを定期的を確認しましょう
- 決済方法を事前に把握しておく
 - 有効期限切れ1日前に気づいても間に合う?